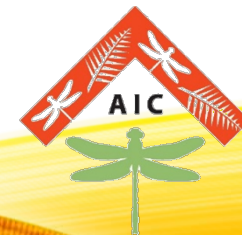




# グローバル教育への取り組み

AICグループ



# AICグループの歩み

## ◆2003年

ニュージーランド オークランド市にNZ教育省認可の高校 Auckland International College (AIC)開校

## ◆2006年

広島市にAICJ中学・高校を開校

◆AICインターナショナル幼稚舎、AICAfterschool（英語での学童保育）、AICKids(幼児、小学生向け英語教室)、AICTeens(中高生向け英語教室)を全国に展開中

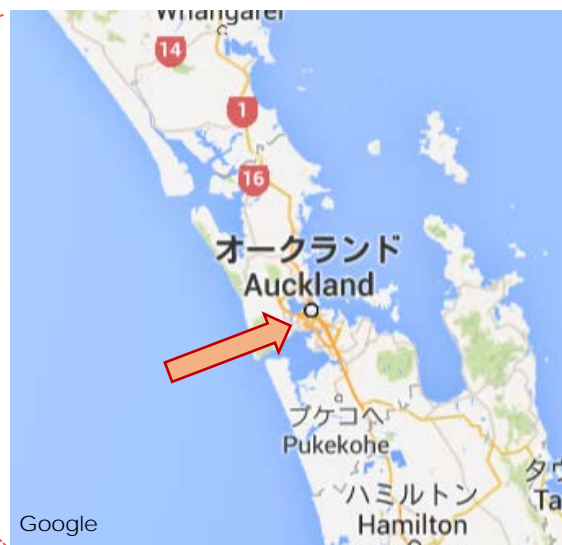


# AUCKLAND INTERNATIONAL COLLEGE

## ◆ ニュージーランド教育省認可の高校

日本で教育事業を展開する株式会社 鷗州コーポレーションによる設立

## ◆ 所在地は、ニュージーランド最大の都市であるオークランド



# AICの設立趣旨

- ◆ 世界の大学への道を開き、  
国際社会で活躍・貢献できる人材の育成
- ◆ 各分野でグローバルリーダーシップをとれる人材の育成



# AICの評価

ニュージーランドの教育省をはじめ、アメリカやイギリスの名門大学からも高い評価を頂くまでに成長を遂げました。

卒業式や記念式典には、ニュージーランドの首相を始め、政府要人やアメリカ・日本・中国大使にもご出席頂いております。



ジョン・キー首相による除幕式  
〔2012年 AIC新校舎落成式にて〕



ヘレン・クラーク元首相  
〔2006年 AIC卒業式にて〕

# 2015年度大学合格実績

卒業生(88名)

1位		カリフォルニア工科大学	1名	21位		ミシガン大学	7名
2位		オックスフォード大学	4名	22位		カーネギーメロン大学	2名
6位		ハーバード大学(IVYリーグ)	1名	23位		LSE(ロンドン大学)	1名
8位		インペリアル大学	26名	24位		エジンバラ大学	85名
10位		シカゴ大学	1名	26位		シンガポール大学	1名
11位		ジョンズホプキンス大学	2名	27位		キングスカレッジロンドン(ロンドン大学)	32名
13位		カリフォルニア大学バークレー校	6名	30位		ニューヨーク大学	7名
14位		UCL(ロンドン大学)	51名	34位		ブリティッシュコロンビア大学	11名
15位		コロンビア大学(IVYリーグ)	1名	38位		マギル大学	7名
16位		カリフォルニア大学ロサンゼルス校	13名	39位		カリフォルニア大学サンディエゴ校	13名
17位		ペンシルベニア大学(IVYリーグ)	3名	39位		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	11名
18位		コーネル大学(IVYリーグ)	1名	43位		東京大学	24名
19位		トロント大学	14名	44位		香港大学	13名
20位		デューク大学	2名	未発表		Yale-NUS	2名

※ 各国の大学の合格は「Offer of Place」を意味します。1人の生徒が複数の合格を得ている場合はそれぞれ1名としてカウントしています。

※ 大学の世界ランキングは、「Times Higher Education World University Rankings 2015-2016」を参照しています。

※ IVYリーグをはじめ、アメリカの名門大学は入学者の多様性を重視する為、1つの高校ならびに1カ国からの合格者数に制限を設けています。



# 2016年度大学合格実績

卒業生(90名)

1位		カリフォルニア工科大学	1名	21位		ミシガン大学	11名
2位		オックスフォード大学	3名	22位		カーネギーメロン大学	2名
7位		プリンストン大学(IVYリーグ)	1名	23位		LSE(ロンドン大学)	2名
8位		インペリアル大学	24名	24位		エジンバラ大学	87名
10位		シカゴ大学	2名	25位		ノースウェスタン大学	1名
11位		ジョンズホプキンス大学	1名	27位		キングスカレッジロンドン(ロンドン大学)	50名
13位		カリフォルニア大学バークレー校	5名	30位		ニューヨーク大学	12名
14位		UCL(ロンドン大学)	57名	34位		ブリティッシュコロンビア大学	7名
15位		コロンビア大学(IVYリーグ)	1名	38位		マギル大学	5名
16位		カリフォルニア大学ロサンゼルス校	8名	39位		カリフォルニア大学サンディエゴ校	11名
17位		ペンシルベニア大学(IVYリーグ)	3名	39位		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	7名
18位		コーネル大学(IVYリーグ)	2名	43位		東京大学	17名
19位		トロント大学	9名	44位		香港大学	12名
20位		デューク大学	1名	50位		ウィスコンシン大学マディソン校	3名

※ 各国の大学の合格は「Offer of Place」を意味します。1人の生徒が複数の合格を得ている場合はそれぞれ1名としてカウントしています。

※ 大学の世界ランキングは、「Times Higher Education World University Rankings 2015-2016」を参照しています。

※ IVYリーグをはじめ、アメリカの名門大学は入学者の多様性を重視する為、1つの高校ならびに1カ国からの合格者数に制限を設けています。



# 教育方針と特徴

個性的な生徒達に、各自の関心を徹底的に追求できる学びの環境を与え、生徒の自主性と自由を最大限に尊重する

- ◆ 国際バカロレア ディプロマ・プログラム (IBディプロマ) を採用
- ◆ 奉仕活動・クラブ活動を通じた人間教育
- ◆ 学術系国際オリンピック選手の育成 (数学・物理・生物・地学等)
- ◆ 国際交流の場・自主性を育む場となる学生寮を完備
- ◆ 各国の名門大学との連携および体系的な進路指導ノウハウ
  - ▶ アメリカ、イギリス、香港、日本、韓国等の大学出願指導員が常駐



# 小さなキャンパスから 世界へ羽ばたく

◆ 生徒数 約300人

◆ 国 籍 ニュージーランド アメリカ イギリス ベトナム 中国  
日本 韓国 香港 インド マレーシア インドネシア 等

◆ IB成績(2006年～2015年の平均)

	IB 合格率	教科別 最高成績取得率	45点中40点以上 取得率
AIC	92%	19%	19%
世界のIB校	79%	7%	6%

# 世界中から集まった 優秀なスタッフ

- ◆ IBディプロマ試験官12名を含む総勢30名の教師陣
- ◆ 教師1人あたりの生徒数 9~10人
- ◆ 生徒1人ひとりに対する細やかなケア



キャロリン・ソロモン校長

エリザベス女王よりMember of the NZ Order of Meritを受章



国際色豊かな教師陣

# 海外での教育事業の取り組み のポイント

◆方向性を明確に

「世界のトップ大学進学を目指す国際的な進学校」

◆明確な方向性に基づいた人材の雇用

◆日本型の押し付けではなく、グローバルなマネジメントスタイルの導入

# 日本型教育の強み

## ◆生徒個々の状況に応じた指導

生徒の将来の夢や希望、進学希望の大学・学部をもとに生徒の3年間の取り組みを決定

## ◆データの蓄積と分析によるきめの細かな指導

過去の全ての生徒の3年間の成績、実施プロジェクト、出願書類、インタビュー等の結果を蓄積

## ◆組織的な改善の取り組み

# 海外展開のメリットや意義

## ◆ 市場の成長性(インターナショナルスクール)

2014年時点、学校数7500校、生徒数380万人、学費売上380億ドル  
2024年までに、学校数13300校、生徒数730万人、学費売上1010億ドル(ISC)

◆市場の成長が特に期待される地域のひとつに、東アジア、東南アジアがあり、日本型教育の強みを発揮しやすい。

◆日本語の履修、日本文化を理解する場の提供

◆海外の優秀な生徒が東大はじめ日本の大学に進学するなど親日的な人材を輩出

◆日本の生徒がグローバルな環境で学ぶ場の提供